



*PTA かわら版は、市内小中学校の校長先生および PTA 会長様あてに発行しているものですが、職員や PTA 役員の皆様にもご回覧ください。

思いをつなぐ

～星に願いを 未来への発信～



震災から7年目の夏を迎え、今年も故郷復興プロジェクトとして、仙台市内の小中学校・中学校・中等教育・特別支援学校の児童・生徒8万人が8万8千羽の鶴を折り、七夕飾りを完成させました。子どもたち一人ひとりの願いや思いのこもった七夕飾りに、多くの市民や観光客が足を止め、感嘆の声を上げていました。

オープニングには、大越裕光教育長、五十嵐智浩仙台市PTA協議会会長、鎌田宏七夕協賛会会長の挨拶に続き、上杉山通小学校と上杉山中学校の児童生徒が、復興ソングを合唱し、オープニングに花を添えました。子どもたちの歌声に合わせ、子どもたち一人ひとりの願いも大きく広がっていくような思いがしました。

なお、子どもたちが作成した七夕飾りの一部は、8月26日に開催される第65回日本PTA全国研究大会仙台大会の全体会会場にも飾られ、全国から来た方々にも見ていただく予定です。



第65回日本PTA全国研究大会仙台大会からのお知らせ

- 学校PTA新聞などに載せる写真の撮影について
会場内での写真撮影、録音等は一切禁止となっております。新聞等に掲載できる写真は、仙台市PTA協議会ホームページ(<http://www.pta-sendai.gr.jp>)へアップしたものをお使い願います。
- 地震・台風等の災害での仙台大会の開催について
災害等による大会の開催の有無については、仙台市PTA協議会ホームページにてお知らせをいたしますので、ホームページの確認をお願いします。
- 仙台大会の8月26日(二日目)は、東北大会からの参加(8:40～)をお願いします。

※ 大変お手数をおかけしますが、各学校のPTA役員への確実なご連絡をお願いいたします。

